

平成29年度JAIST修了者アンケートの結果（20年目） 《学外公表用》

1. 調査の概要

① 調査目的：

大学院における教育の成果は修了10年、20年を経ってから判明するという認識の基に、修了後10年及び20年を経た修了生から意見を聴取し本学の教育内容・方法の改善に役立てることを目的とする。

② 調査対象：平成8年度修了者234名のうち、所在不明者30名を除く204名

《情報科学研究科 博士前期課程および博士後期課程、材料科学研究科 博士前期課程のみ》

③ 調査内容：

1. 入学時の状況について
2. 現在の勤務先について
3. 大学院の教育方針について
4. 本学での学修成果について
5. 本学の印象について
6. ご意見

④ 調査期間：平成29年12月8日～平成30年1月12日

⑤ 調査方法：

本学が把握済みの現住所又は帰省先へ郵送。

同封の返信用封筒（送料本学負担）で返送又は本学ホームページから回答するよう依頼した。

⑥ 調査数：

発送数 170件（宛先不明返送34件を除く）

回答数 24件（うち郵送6件、ホームページから18件）

回収率 14.1%

<研究科・課程別内訳>

情報科学研究科 博士前期課程 9名／105名

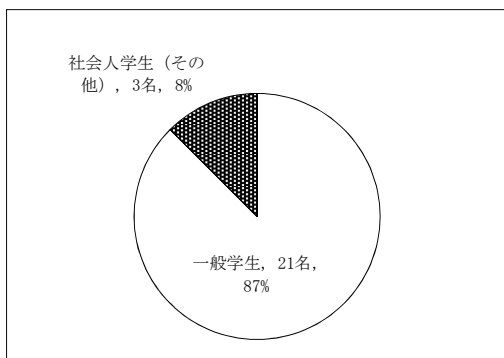
博士後期課程 3名／17名

材料科学研究科 博士前期課程 12名／112名

2. 調査結果

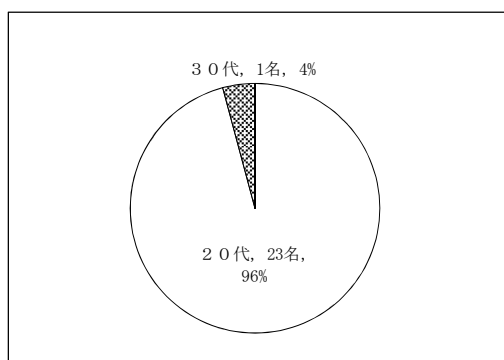
【1. 入学時の状況について】

1-1. 在学区分



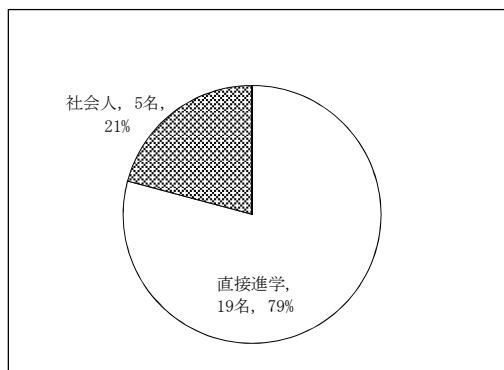
1	一般学生	21名
2	社会人学生 (企業派遣)	0名
3	社会人学生 (その他)	3名
4	外国人留学生	0名
	無回答	0名
	合計	24名

1-2. 入学時年齢



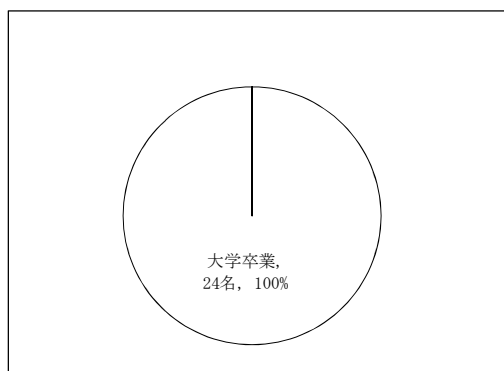
1	20代	23名
2	30代	1名
3	40代	0名
4	50代	0名
5	60代以上	0名
	無回答	0名
	合計	24名

入学時経歴



1	直接進学	19名
2	社会人	5名
3	研究生等	0名
4	無職・その他	0名
	無回答	0名
	合計	24名

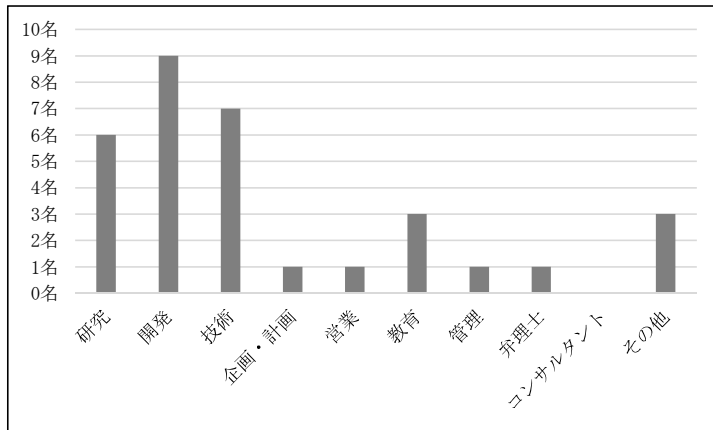
入学時学歴



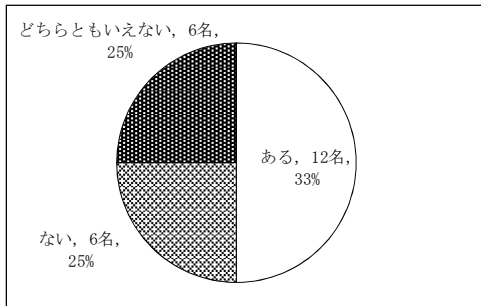
1	大学卒業	24名
2	高専専攻科修了	0名
3	飛び入学/大学退学	0名
4	その他	0名
	無回答	0名
	合計	24名

【2. 現在の勤務先について】

2-2. 現在の部署・職業の性質について（複数回答可）



2-3. 本学における学修内容と現職との関連性について

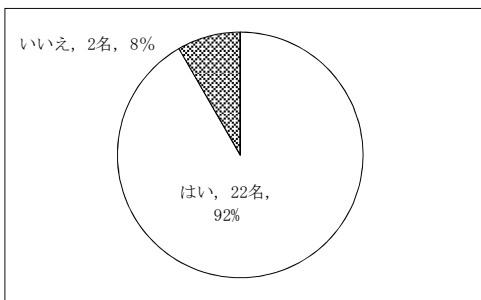


1	ある	12名
2	ない	6名
3	どちらともいえない	6名
	無回答	0名
	合計	24名

【3. 大学院の教育方針について】

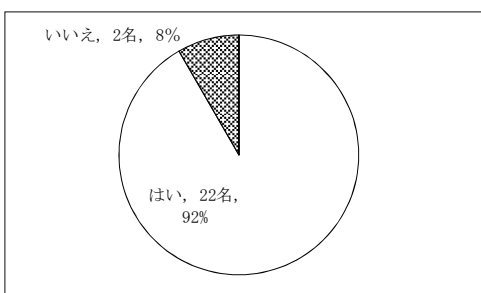
3-1. 本学は、幅広い知識を体系的に修得させることを目的とし、大学院教育において以下のような新たな試みに取り組んできましたが、以下の取り組みは、現在のあなたに有益ですか。

・体系的なカリキュラム（講義項目）について



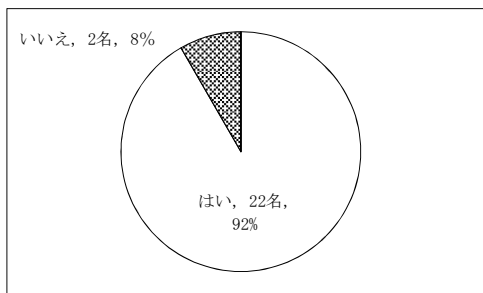
1	はい	22名
2	いいえ	2名
	無回答	0名
	合計	24名

・副テーマ研究について



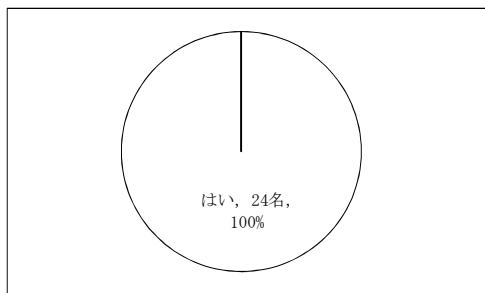
1	はい	22名
2	いいえ	2名
	無回答	0名
	合計	24名

・複数教員指導制について



1	はい	22名
2	いいえ	2名
	無回答	0名
	合計	24名

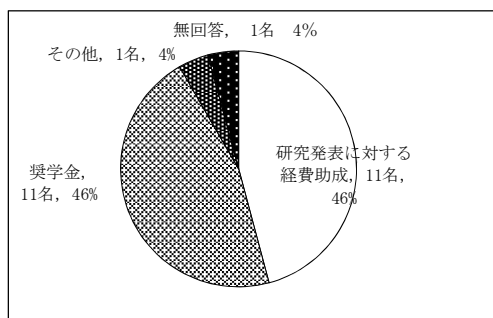
・修士論文研究・博士論文研究について



1	はい	24名
2	いいえ	0名
	無回答	0名
	合計	24名

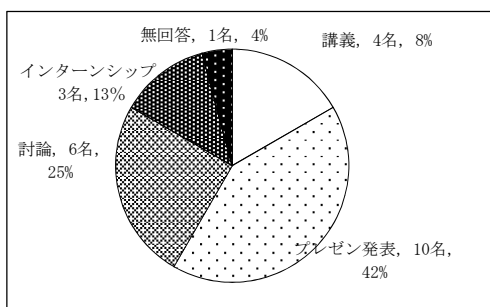
3-2. 大学院教育において最も必要（有効）と思われる制度等について（単数回答）

・学生への支援



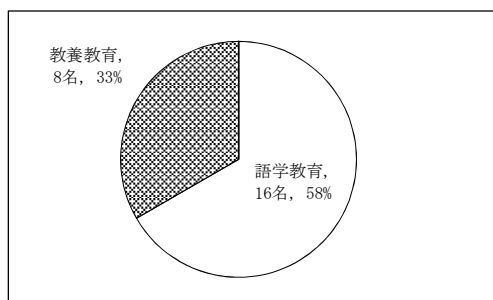
1	研究発表に対する経費助成	11名
2	奨学金	11名
3	その他	1名
	無回答	1名
	合計	24名

・授業の形態



1	講義	4名
2	プレゼン発表	10名
3	討論	6名
4	インターンシップ	3名
5	その他	0名
	無回答	1名
	合計	24名

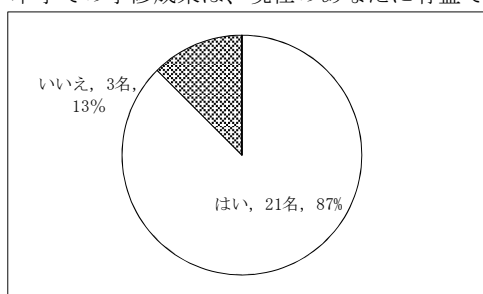
・専門以外の教育



1	語学教育	16名
2	教養教育	8名
3	その他	0名
	無回答	0名
	合計	24名

【4. 本学での学修成果について】

本学での学修成果は、現在のあなたに有益ですか。

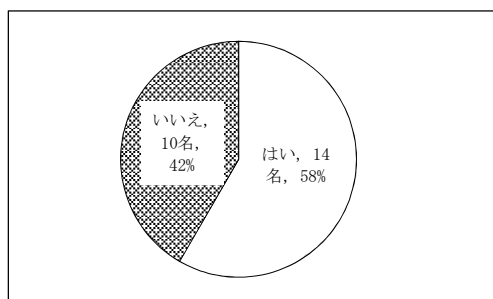


1	はい	21名
2	いいえ	3名
	無回答	0名
	合計	24名

【5. 本学の印象について】

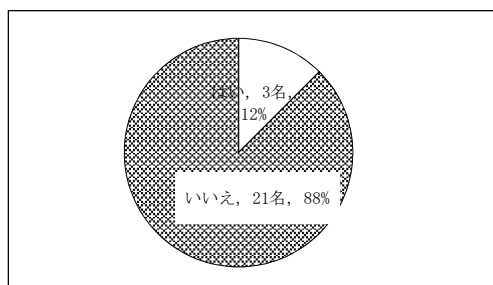
5-1. 外からみた現在の本学の教育面等における印象について、特徴的と思われますか。

・教育における取組（副テーマの実施、複数教員指導体制、クォーター制導入 等）



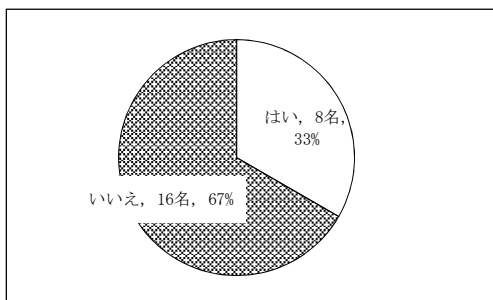
1	はい	14名
2	いいえ	10名
	合計	24名

・経済的支援への取組（奨学金制度、授業料免除、研究留学制度 等）



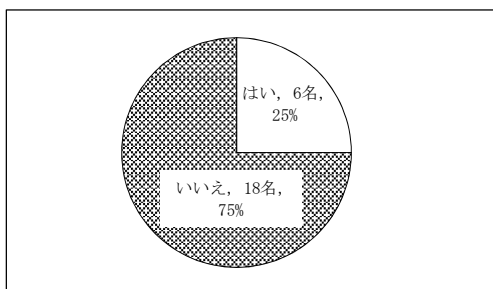
1	はい	3名
2	いいえ	21名
	合計	24名

・国際的な活動への取組（海外大学との協働教育プログラム、世界展開力強化事業 等）



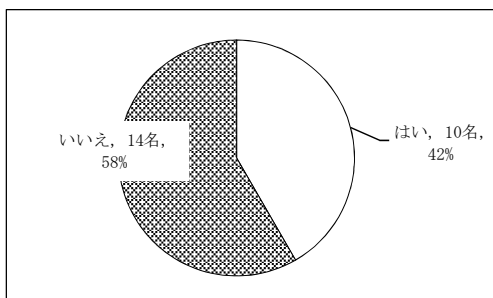
1	はい	8名
2	いいえ	16名
	合計	24名

・外国人教員数・留学生数



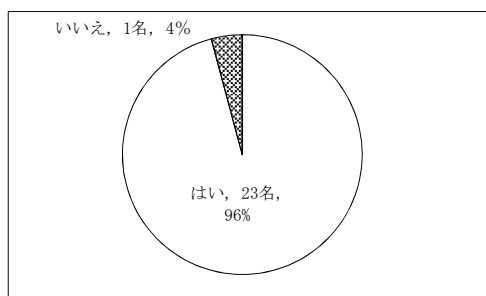
1	はい	6名
2	いいえ	18名
	合計	24名

・大学院大学としての知名度



1	はい	10名
2	いいえ	14名
	合計	24名

5-2. 本学は、現在、「グローバルに活躍できるイノベーション創出人材」を育成することを目指しています。これを実現するために、平成28年4月入学者から、「知識科学的イノベーションデザイン教育」を全学生の必修科目とし、さらに研究留学、国際学会等での研究発表、海外インターンシップなどを学生に推奨しています。このような本学の教育方針は、産業界等が求める人材像に沿っていると思いますか。



1	はい	23名
2	いいえ	1名
	無回答	0名
	合計	24名